

特集

全国首長調査 2017年の課題  
想定超えた災害への備え急ぐ

12

<p>2 片山善博の直言</p> <p>4 ニュース &amp; インサイド</p> <p>7 霞が関 底流伏流 (金融庁) 冷める地銀の統合熱 路線見直し迫られる</p> <p>8 キーパーソン (拡大版) 観光庁長官 田村 明比古氏</p> <p>26 グローカルインタビュー 熊本市長 大西 一史氏</p> <p>29 地域発電でまちづくり 川崎市のNPO 日影規制や再生エネ促進へ</p> <p>30 FOCUS 大学の留学生受け入れ事情</p> <p>34 REPORT 職員採用で明暗</p> <p>36 REPORT 秋田の破綻三セク処理</p> <p>38 新・奮闘地方議員 東京都中央区議会議員 渡部 恵子氏</p> <p>40 現場発 自治体経営改革論 自治体間連携をどう進めるか</p> <p>42 自治体財政、改善のヒント 地方税を地域活性化のKPIに</p> <p>44 人口減少時代の「正しい開発」 施設再編、「攻めの政策」で縮小均衡脱却</p> <p>46 ビッグデータ活用 RESASはこう生かせ 本格活用に向けた7つの疑問を解く</p>	<p>48 自治体-NPO 新連携ガイドンス 地域プロデュース (長野県王滝村)</p> <p>50 大学、地域を拓く 鹿児島大 学部横断で産官と連携</p> <p>52 地域論壇 ICTで介護サービスの付加価値向上</p> <p>58 議長に聞く 愛媛県議会議長 赤松 泰伸氏</p> <p>59 ニュース・ウオッチング</p> <p>64 Book Review/バックステージ</p>
---	---



〈表紙の写真〉洪水に備え、ボートの点検に余念がない葛飾区の消防団員

東京都葛飾区には、満潮時に海面以下となる「ゼロメートル地帯」が広がる。ひとたび河川が氾濫すると区内の広い地域が水没してしまう。本田消防団第2分団が守る四ツ木

地区も約3m、建物のほぼ1階部分が水没すると想定され、区から貸与された「救命ゴムボート」が配備されている。普段は畳んで収納庫に保管されて

いるボートを、いざという時に素早く組み立てて出動できるよう、消防団は日ごろから点検・訓練にいそしんでいる。(文=竹内 太郎、写真=遠藤 宏)